

山に入るときや農作業時にはダニに注意しましょう

国内において、ダニ媒介性疾患「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」の症例が確認されました。

SFTSは、多くの場合、森林や草地等の屋外に生息するマダニに咬まれることにより感染します。これまでの調査から、以前から国内に存在

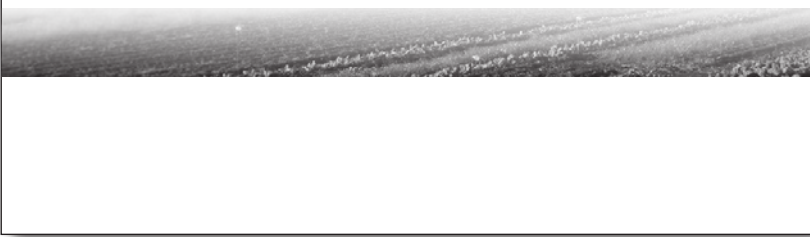
農用地区域における土地利用には制限があります

町では、農業の振興を図るため「農用地区域」を設定しています。区域内は原則として農業以外の利用を禁止し、農業以外に利用する場合は、事業開始前に区域から除外する必要がある、農用施設として利用する場合には、用途区域の変更をする必要があります。

また、農用地区域内で、土地の形質変更(土地の開墾、土、岩石または砂利の採取等)による土地の物理的形状変更等)、工作物の設置等についても、事業開始前に当該開発行為に係る許可を受ける必要があります。

内容により許可されない場合もありますので、まずは事前にご相談ください。

【問い合わせ先】
農林課農業振興係



していたことが示唆されており、感染の危険が急に高まったものではありませんが、マダニは全国的に分布していることや、SFTS以外にも感染症を媒介することから、特にマダニが盛んな春から秋にかけては、マダニに咬まれぬようご注意ください。

・草むらや藪などマダニが多く生息する場所に入るときは、長袖、長ズボン、足を完

全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくするよう心がけましょう。

・マダニが取りついた際に確認しやすいよう白っぽい服装を心がけ、屋外活動後は、マダニが付いていないか確認をしましょう。

・マダニ類の多くは人や動物に取りつくと皮膚にしっかりと口器を突き刺し長時間吸血します。無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚内に残ってしまうことがあるので、できるだけ病院で処置してもらってください。

・マダニに咬まれた後に発熱等の症状が認められた場合は、病院で受診してください。

農家の皆さんへ 農作業事故に 注意しましょう

3月1日～5月31日まで

「2013年春の農作業安全確認運動」を実施しています。

農家の皆さんは、農作業事故の防止のために、次のことに心がけてください。

・周囲の作業環境・家畜に注意しよう

・農業機械類の安全確認・離れる時にはエンジンOFF

・危険な作業は複数人で

八雲町町民農園利用者を募集します

町では、自然にふれ合うとともに、農業に対する理解を深め、都市と農村の交流を図ることを目的として、「八雲町町民農園」を開設します。

※募集予定数を超えた場合は抽選となりますので、ご理解ください。

区分	八雲体験農園	熊石町民農園
所在地	立岩375-8	熊石鮎川町185-90
区画等	◇個人(45㎡)60区画 ◇団体(120㎡)3区画	◇個人(100㎡)28区画
貸付期間	自:5月3日 至:10月31日	自:4月28日 至:11月17日
使用料 (※1区画)	◇個人2,000円 ◇団体6,000円 ※5人以上	◇個人2,500円
対象者	1. 農業者以外で、野菜や花き等の栽培に興味のある方 2. 都市と農村の交流を目的として、農園の借受けを希望する方 ※町内、町外を問いません。	
留意事項	植物防疫対策上、ジャガイモは作付けできる品種が限られています。詳細は、問い合わせください。	
申込期間	4月19日(金)午後5時まで	
問い合わせ先	農林課農業振興係	熊石総合支所産業課

ふれあい農園利用者を募集します

町では、高齢者の生きがいづくりや健康づくりを目的として『ふれあい農園』を開設します。

なお、募集予定数を超えた場合や区画配分については、抽選により決定しますので、ご理解ください。

【対象者】

町内在住の65歳以上の方

【貸付場所】

福祉村敷地内(栄町13番地1)

【貸付面積】

1人当たり50㎡以内

※賃料は無料ですが、農園に係る肥料や用具については、各自でご用意ください。

【申込期日】

4月19日(金)午後5時まで

【申し込み・問い合わせ先】

保健福祉課(シルバープラザ)

☎0137-64-2111